

(社) 日本雪氷学会東北支部

ニューズレター No. 38

平成18年度東北雪氷賞授賞候補者の募集

東北雪氷賞授賞者選考規定に基づき、平成18年度東北雪氷賞授賞候補者を募集します。支部会員の中から次の賞にふさわしい方のご推薦をお願いいたします。

- (1) 東北雪氷賞 (学術賞)
- (2) 東北雪氷賞 (学術奨励賞)
- (3) 東北雪氷賞 (功績賞)
- (4) 東北雪氷賞 (特別功績賞)

3月15日(消印有効)までに、必要事項を記載した推薦書を下記選考委員長宛に郵送にて提出をお願いします。なお、過去の授賞者リスト及び推薦書の書式事例は機関誌「東北の雪と生活」に掲載されています。(授賞者リストの最新版は、第20号にあります)が、平成17年度授賞者は次の方々です。

功績賞：佐藤清一、学術奨励賞：赤田尚史、根本征樹)

推薦書の送付先：〒996-0091 山形県新庄市十日町高壇 1400

防災科学技術研究所長岡雪氷防災研究所新庄支所

佐藤威 (東北雪氷賞選考委員長)

積雪観測講習会のご案内(再掲)

ふだん見慣れている積雪ですが、その中身となると意外に知らないことが多いものです。積雪観測は、積もっている雪の状態を正しく把握し、記録するために行います。これにより、雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのか、あるいは、積雪が水資源としてどれだけあるのかなどを、定量的に解き明かすことが可能になります。また、道路除雪や屋根雪処理を効率的に行なうためにも必要不可欠なものです。

このたび(社)日本雪氷学会東北支部では、初心者でもわかりやすく学べるように、ベテランスタッフによる積雪観測講習会を開催致します。この講習会の目標は、参加された皆さんが積雪の層構造を見ただけで過去の気象状況がある程度わかるようになり、観測結果のレポートを作成できるようになることです。最後まできちんと受講された方には修了証書を発行します。

記

日 時： 2007年3月15日(木) 10:00 ~ 16:00 1日コース

3月16日(金) 9:30 ~ 15:00 2日コースの希望者のみ

場 所： 蔵王温泉 旅館 季の里 (URL : <http://www.zao-kinosato.com/>)

〒990-2301 山形県山形市蔵王温泉1271-1

日 程： 3月15日(木)

10:00～11:30 講演 雪の性質を知る

11:30～12:30 昼食

12:30～14:30 屋外観測 降積雪および積雪断面観測

14:30～16:00 まとめ

3月16日(金) (前日の宿泊は同上旅館)

9:30～ ロープウェイにて山頂駅へ移動

10:00～ 山頂駅周辺の樹氷鑑賞および樹氷の断面観測

13:00～ 樹氷地帯の積雪断面観測

14:30～ ロープウェイにて山麓駅に移動

15:00 山麓駅にて解散

講 師：阿部 修・小杉健二 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所)

沼澤喜一・山谷 陸 (日本地下水開発株式会社) (講師の変更あり)

参 加 費：1日コース 社会人2,000円、学生1,000円 (昼食予約は+1,000円)

2日コース 社会人・学生共に追加料金+15,500円(1泊2食、ロープウェイ代)

修了証書：最後まで受講された方には修了証書を発行します。

定 員：20名 (定員になり次第締め切ります。)

主 催：(社) 日本雪氷学会東北支部

(独) 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所

共 催：日本雪工学会

申 込 先：積雪観測講習会事務局 沼澤喜一

〒990-2313 山形市大字松原777

日本地下水開発株式会社 技術本部設計部 気付

(Tel. 023-688-6006、E-mail: numazawa@jgd.co.jp)

平成18年度 雪氷関連学位論文調査のお願い(再掲)

毎年、学会誌「雪氷」5月号に、前年度の雪氷関連学位取得論文の一覧を掲載しております。皆様の中で、平成18年度に学位(修士・博士)を取得(指導)された方、または、関連する学位取得論文をご存知の方は、3月末日までに、以下の事項を記入して東北支部事務局の堀井まで、メール、またはFAXでお知らせください。

○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻 ○○課程

氏 名：○○○○

論文題名：○○○○○○○○○○

送付先：(社) 日本雪氷学会東北支部事務局 堀井雅史

メール horii@civil.ce.nihon-u.ac.jp

F A X 024-956-8711